

—「入って楽しい島大組合、なって楽しい組合役員」を目指して—

1. 2011 年新役員紹介

新役員が決まり、新しい体制で活動が開始しました！



○支部長 田部 恵(たなべ・けい):国際交流課

歳をくつて割には全く役に立ちませんがよろしくお願いします。長年組合に入っていて改めて思うのは、人との繋がりが広がって結構仕事のうえでも役立っているなあということです。しかし最近は人との繋がりを感じるような機会が少なくなってしまう、これを何とかしたいと思っていますので、皆さんのご協力をお願いします。・昨年度末の時間単位の年次有給休暇に関する労使協定書の改定については、最終的にはこれまでとほぼ変わらないこととなりましたが、力の弱い或いは事務の組合員の少ない大学では時間休は 5 日間までしか取れないままで改定となった大学もあります。この問題に限らず、もし組合がなかったら…普段あまり気にしませんが、少し考えてみませんか。

最近の子供は部活や勉強に忙しくてポケッとする時間もないようですが、それじゃいかんでしょ？と思っています。てことで子供にかまってもらえなくなったので、たまに行く日帰りの山登りから、一人でテントやシュラフを持って泊まりで行きたいですね。その他、キャンプ・川流れ…etc。本格的にカヌーをやりたいと思っていますが、毎年思ってるだけです…。

○会計担当 大崎 浩紀(おおさき・ひろき):情報企画課

この度会計担当となりました、情報企画課の大崎です。今回役員をさせていただくなかで、現状で力になれることがどの程度あるのか、まだ正直分からない面はありますが 1 年間、きちんと役割を果たしていければと思っています。よろしくお願いいたします。

年間を通じた主な趣味は、野球観戦と旅行(+写真撮影)です。地元が広島市のため、広島カーブを熱く(?)応援していますが、高校野球にも足を運び、一生懸命なプレーに触れては、その都度心を洗われているところです(特に夏の甲子園は最高です。酷暑ですが…)。また、時間を見つけて日本各地に出かけ、訪問先の土地の空気を吸うことも楽しみにしていますが、例の 3・11 以降は、このような時間を持てることがとても幸せだ、という思いを、より強く感じながら過ごすようになった気がします。

○広報担当 水野 祥太郎(みずの・しょうたろう):総合情報処理センター

総合情報処理センターの水野と申します。今年の広報を担当させていただくことになりました。組合に入って感じることは、業務の垣根を越えた人との関わり。それを念頭に、様々な情報をお届けできればと思っています。よろしくお願いいたします。

趣味は主にジョギング、ギター、ドライブ、登山などと、いろいろかじっております。とにかく楽しむこと。それが一番大事じゃないかなあと思っています。最近では温泉めぐりがマイブームになっています。特に心のおアシス露天風呂！昼に行ったことがある場所でも、夜になると様変わり。さらに季節変われば趣も変わります。いろんなことに潜んでいる「和」の風情をかみしめてたいこの頃です。

○レク担当 小林 弘典(こばやし・ひろのり):生物資源科学部

生物資源科学部事務グループの小林です。昨年に引き続き、役員をさせて頂くことになりました。今年はさらに頑張っていきたいと思うのでよろしくお願いいたします。

趣味は旅行、というか、ふらふらと出歩くことです。ひっそりとした神社やお寺、宿場町といった自分が現代に生きているということを忘れさせてくれるような場所に行くのが好きです。(人からは「疲れてるんじゃないの?」とよく言われますが、自覚はまったくありません・・・)

そういう趣味なもので、自然と「パワースポット」と呼ばれているような場所に行くことが多くなるのですが、私の身にも何か変な力が宿ったのでしょうか。私が飲み会やらなんやらの取りまとめをしたらかなりの確率で天気が荒れてしまいますので、ご注意ください。

今年の目標:「行事の際には雨を降らせない。台風を呼ばない。」



○中央執行委員 高口 満子(たかぐち・みつこ):経理・調達課

経理・調達課の高口です。昨年の支部役員に引き続き、中執役員をさせていただくことになりました。組合運営に関わるとともに大学組合と支部とをつなぐ大切なお役目ということで、不勉強な自分にできるのか不安もありますが、少しでもお役に立てよう頑張っていきたいと思います。

最近の楽しみは、熱帯魚を飼うことです。3.11 の時、ショックと寂しさ(?)で衝動買いしたのですが、今ではすっかり大きくなりました。ヒーターで温めたりしながら過保護に育てていますが、寿命が1~2年なので今後の別れが思いやられます…。こんな私ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

○中央執行委員 小畑 宗平(おばた・そうへい):経理・調達課

昨年の支部役員に引き続き、今年の中執役員をさせて頂くことになりました小畑です。中執について何もわかっていない状況ですので、また1から頑張りたいと思います。

趣味はライブに行くこと、演劇を見ることです。なかなか島根には来てくれないので、年に1、2回旅行がてら出かけるのを楽しみにしています。今年はライブを岡山で、演劇を東京で見ました。秋には大阪でまたライブ観戦予定です。テレビやDVDなどで見るのと実際見に行くのでは、全く違うので、もし見に行かれたことがない人はぜひ見に行ってみてください。

○金田 紀子(かねだ・のりこ):学務課

学務課(総合理工学部等教育担当)の金田です。「とりあえずその場に居てくれればいいから」と誘われたのを理由に役員になってしまいました。。少しでもお役に立てることがあれば、と思っはいますが、いつになることやら。あたたかく見守っていただければと思います。よろしくお願いします。

とにかくあちこち動くことが好きです(単に落ち着きがないだけ?)。思い立ってフラッと海外に行ったりもします。特に海外での人とのふれあいや異文化体験が何より楽しく、毎回とても良い刺激を受けています。

○田中 浩子(たなか・ひろこ):ミュージアム

この度、役員を務めさせて頂くことになりました田中です。自己紹介代わりに現在の仕事の紹介を。

私の勤めているミュージアムでは大学全体を「博物館」とみなして広報・研究等を行っています。おかげで、考古遺物や骨・化石(人骨が2体増えミュージアム本館の教職員の数と同じに…)やら昔の学校の品物等に囲まれて仕事をしています。11月には旧奥谷宿舎で島根大学初の女性教授であり男女共同参画の嚆矢でもある溝上泰子先生の展示を企画中です。

そういう仕事ばかりしてきましたので、井戸の中の蛙でございます。そんなかんじで周りがわからないままに役員を引き受けてしまいましたが、勉強しつつ微力ながらお役に立てればと思っておりますのでよろしくお願い致します。



○山砥 美代子(やまと・みよこ):研究協力課

研究協力課の山砥と申します。島根大学で働くのは今年で4年目になります。組合へは半分映画補助券につられて入りましたが、有期雇用職員の夏季休や時給の引き上げなど、日頃からきちんと職員の声を聞く活動の成果はすごいなと感じていました。今回初めての役員ですので、とりあえずまわりの方々の動きを見習って頑張ろうと思います。

最近、梅酒の美味しさに気がきました。帰宅後におちょこ1杯くらいをちびちびと味わうのが楽しみです。どうぞよろしくお願いいたします。

コラム その1:「近所のパワースポット」

最近話題のパワースポットとしておすすめなのが、「神魂(かもす)神社」です。この神社は伊弉冉尊(イナザミノミコト)を主祭神としており、日本最古の大社造様式のため、本殿が国宝に指定されています。このお宮の神紋は二重亀甲に有の文字。この「有」を分解すると「十月」となり、神有月の「有」とも言われています。出雲大社御本殿の天井に描かれている有名な「八雲の図」には雲が七つですが、こちらの神魂神社は雲が九つ描かれているらしいです。出雲大社のものが飛んできたかも?なんて想像するとまた神秘的ですね。詳細は謎らしいですけど。

ちなみに、八重垣神社からは「はにわロード」を歩いて20~30分で着きます。街の喧騒から離れた静かな場所にある神魂神社。一度行ってみてはいかがでしょうか?



2. 職員支部総会が開催されました

報告が大変遅れて申し訳ありませんが、8月1日（月）法文学部2階多目的室にて職員支部総会が開催されました。出席された皆様、また委任状提出の皆様、ありがとうございました。職員支部組合員数 91 名のところ出席者 32 名、委任状 27 名の方の参加がありました。

- ・当初、経費削減のため映画鑑賞の補助（組合本部が補助した後の参加費をさらに職員支部から独自に補助するもの）を削っていましたが、昨年度の繰り越しが予定より多くあったため復活の意見があり、承認されました。
- ・総会参加者間でも名前が思い出せない方、多数あり。昼食会・交流会などで知り合いになりましょう。
- ・あなたの熱を周りに伝えましょう。そのことが組合員の拡大・後継者育成・職場環境改善に繋がります。

人によって感じ方は様々だとは思いますが、私が組合に入って最もよかったと感じる点は、人脈・視野が広がったことだと思っています。特に教員・技術職員など普段接したことのない、あるいは業務上の顔しか知らない方の素顔に触れられたことは、公私に渡ってその後に大きく影響しました。組合員同士であると分かると途端に親近感を持ていただき、業務上の面倒な話がスムーズにいったこともしばしばです。

普段、大学や仕事などについてあれこれ思っている、そういう周りの人と思っただけのことを話したりしないってことありませんか。組合はそういうことの受け皿でもありたいと思っています。

ということで、「入って楽しい島大組合、なって楽しい組合役員」を目指します。（懇親会は行きますが、率先して役員になりたいわけではありませんので念のため。）

#「入って楽しい島大組合…」は 06 年度委員長だった法文・竹永先生の言葉です。印象に残っているので、06 年度島大組合ニュース第 1 号から転載します。

【竹永委員長からの挨拶】

18 年ぶりの組合役員です。評議員を務めていた 3 月までの間、「人件費」のことは分かっても、「賃金」や「労働条件」のことは組合に入っていないと分からないということを実感しました。定期大会や懇親会では、これまで話す機会のなかった他学部支部、職員支部の皆さんとも話しました。課題山積みですが今の気分は、息子が好きだった絵本『動物園ガイド』（あべ弘士作、福音館書店）風に言えば、「入って楽しい島大組合！なって楽しい組合役員！」です。「組合は長靴だ」と思います。ダサイと思われるかもしれませんが、はいてみると短靴のような締めつけがなく、しかも足が地についていると実感できます。悪路も平気。「時代は組合」です！（法文学部支部所属・歴史と考古教室）

コラム その 2 : 「秋の草花」

食欲の秋。スポーツの秋。芸術の秋。読書の秋。
あなたの今年の秋はなんですか？

私は 10 月上旬に三瓶山に登ってきました。

ゆっくりと登っていくと、頂上付近は青空とススキ野原！
三瓶にこんな光景があったなんてと感動しました。



3. 今年度のイベント第一弾は、懇親会！

この度職員同士の親睦を深めるべく、懇親会を企画しました！

・・・と、ただの連絡で終わらないようにと他の役員の方々に強く言われていますので、少しお話を。



昔、松江の公民館に調査に行った時のことだったか、もしくは旅行に行った時のことだったか忘れて今いましたが、そこにいた地元の方からこんな話を聞きました。ここでは今でも地元の祭りや行事にみんな参加してくれるのでお互い顔見知りだし、それがいろんな問題を解決するときに役に立っています。でも、高齢化が進んだとか、担い手がなくなったとか、いろいろな理由でそういうのがなくなってしまった町もあります。・・・それは少し寂しいように感じます。

特にこういった田舎町では、役人とか政治の力よりもそこに住んでいる者が、それこそ「祭」のように世代や立場を超えて繋がっていくことの方が大事だと思うのです。昔の日本は「政」と「祭」、2つの「まつり」によって治められていたと言われていますが、それは今でも必要なことなのではと、私は考えています。

というわけで、組合員である方も、そうでない方も、親睦会というお祭りに参加して、いろいろな繋がりを作ってみませんか。（その繋がりが、今の島根大学をより楽しい大学に変えていくかもしれません）

開催日時等は下記のとおりとなっておりますので、多くのご参加をお待ちしております！

日時 10月19日（水） 18:30～20:30

場所 どげだや

会費 組合員 1000円

非組合員 2000円

**ドタ参(土壇場参加)も
大歓迎です！！**

組合新加入の方 無料！

備考 お子様を連れてきていただいても大丈夫です。

組合員の方は、是非お近くの非組合員の方を誘ってください。

編集後記



今回は若干デザインをリニューアルしてみました。いかがだったでしょうか。もし支部ニュースで取り上げてほしい記事や疑問などがありましたら、役員までご一報ください。お待ちしております。

涼しくなってきたので、あれやりたいこれもしたいと考えをめぐらせるけども、すべては無理ですね。でも秋は短いので、思い立ったが吉日！
ということで、次回もお楽しみに！